

赤潮情報第14号 (八代海：コクロディニウム) 注意報 続報

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

八代海でコクロディニウムが確認されました。

本日、熊本県が八代海を調査したところ、コクロディニウム ポリクリコイデスが上天草市姫戸沖で、海水1mL当たり310細胞確認されました（詳細は下図を参照して下さい）。

本種は極めて有害で、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意するとともに、餌止め等の対策を行って下さい。

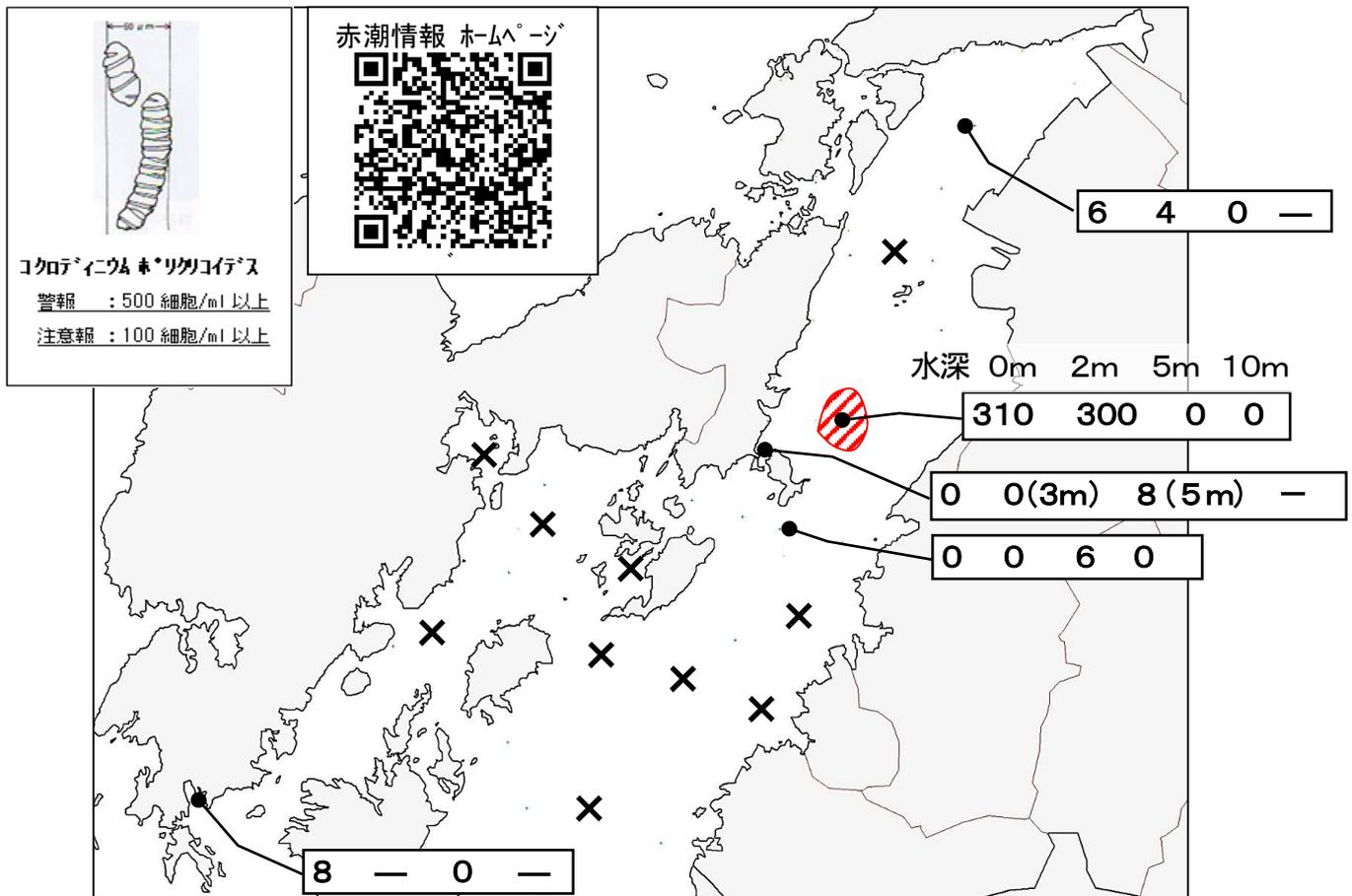


図 赤潮発生海域

※斜線部は確認された、本種による着色域です。

なお、先日来の降雨に伴う濁りが八代海北部から姫戸沖まで広がっています。

※数字は左からコクロディニウム ポリクリコイデスの水深0m、2m、5m、10mの海水1mL当たりの細胞数です。

※×印：全ての採水層で0細胞（採水層：0m、2m、5m、10m、但し最北部の調査点は0m、2m、5m）
 —印：未調査